



Rotary

真岡 RC 会報

2020. 10. 15

No. 2975

国際ロータリークラブ ホルガー・クナーク会長テーマ ロータリーは機会の扉を開く
真岡ロータリークラブ 大堀文雄会長テーマ ほほえみで心を豊かに

- 司会
- 点鐘
- ロータリーソング

SAA 平石 典嗣君
 会長 大堀 文雄君
 我らの生業

◆会長挨拶

会長 大堀 文雄君



皆様例会にご出席下さいまして有難う御座います。

この時期、朝晩大変寒くなって来ましたね。自宅より東南の山を見ると少しずつ赤く染ま

っているような気がします。今日は、紅葉の秘密について。秋と言えば紅葉が美しい季節。少しずつ変化する彩に魅了され、外を歩くと季節の移ろいを感じることも多いのでは無いでしょうか？そんな紅葉の季節に知っているとちょっと面白い紅葉の秘密を紹介します。

紅葉の仕組み、色の移り変わりを楽しむ紅葉ですが、何故葉の色は変化するのでしょうか？緑から黄色、赤色と変化していきますが、これは葉の中に含まれる色素の違いによるものです。葉に含まれる色素には緑色のクロロフィルと黄色のカロチノイドが有ります。量はクロロフィルがカロチノイドより多量なので黄色は目立たず葉は緑色に見えます。気温が低くなると葉の働きが弱まりクロロフィルが分解されます。その為分解の遅いカロチノイドの色が目立って黄色く見えるようになります。更に秋が深まり気温が低下し日が短くなると、葉の根元と枝の間に「離層（リソウ）」と呼ばれるコルクのような

組織が形成されます。すると光合成で作られた糖が枝に届かず葉に溜まります。日光を浴びてこの糖が化学反応を起こし、赤色素アントシアニンが作られ葉は赤くなります。葉はやがて離層のところ切り離されて紅葉します。このような仕組みが紅葉の秘密になっているようです。以上、会長挨拶と致します。

◆本日のお食事

本日も大変美味しく頂きました。



◆幹事報告

中川 宏行君



国際ロータリー第2550地区地区大会YouTube配信と、出席扱いについてお手元に資料を配布して御座いますのでよろしくお願い致します。

例会終了後クラブ協議会を行います。五大委員長及び各委員長宜しくお願いいたします。

◆委員会報告

石田ガバナー事務局地区
財務委員 石塚 龍夫君

来年の石田ガバナー年度の地区大会は当クラブ



◆メイクアップ会場案内◆

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮 90：東武ホテルグランデ 小山中央：思水荘	宇都宮：東武ホテルグランデ 宇都宮東：ホテルニューイタヤ 小山南：小山グランドホテル	益子：益子カントリー しもつけ：石橋商工会館 小山北：和風ダイニング彩華	宇都宮西：東武ホテルグランデ 宇都宮北：宇都宮グランドホテル 小山：小山グランドホテル	真岡西：フォーシーズン静風 小山東：小山グランドホテル

会長：大堀 文雄 幹事：中川 宏行 会報委員：渡邊 佳寛 坂本 光 小金 幹典 森田 淳 久保田 正 川崎 浩寿
 事務局：〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1203（真岡商工会館内）TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510
 URL：http://rc-moka.jp/ E-mail：rc-moka@sweet.ocn.ne.jp 会報担当：坂本 光

が担当です。現段階では通常の地区大会を想定しておりますが、最悪の場合今年度同様 web を利用した大会も想定されますので幹事報告の文章に目を通しておいてください。

◆スマイルボックス報告

安齋 哲夫君

大堀文雄会長 炉辺会の座長さん大変ご苦労様です。

中川宏行幹事 炉辺会合座長の皆様、報告宜しくお願いします。

久保 康夫君 森田座長ご馳走様でした。岡本、野澤、久保の班の座長ご愁傷様でした。素晴らしい仕切りでした。発表が楽しみです。

野沢 巧君 炉辺報告ご苦労様です。森田君、先日は美味しいお肉ご馳走様でした。小林さん、お父様のご葬儀大変でしたね。ご愁傷さまです！！



市村 忠男君 今月誕生日、結婚記念日を迎えられる皆様おめでとうございます。

小林勇一郎君 この度は、亡き父の葬儀に際しまして過分な心遣いを戴き心よりお礼申し上げます。

見目 良一君 今回 C グループの座長を務めさせて頂きました。多くの方に参加いただき有難うございました。

広沢 雅信君 先日は、炉辺会合 A グループでは大変お世話になりました。本日は A グループ座長の田辺幸夫様が欠席の為代理発表致します。宜しくお願いします。

◆炉辺会合報告

A グループ 座長 田辺 幸夫会員 (廣澤代理)

開催日時 2020年10月9日 (金) 18時

開催場所 フォーシーズン静風 菱屋

○コロナ禍の中での例会開催

- ・真岡市が20人、市貝町0人、芳賀町1人で治まって安定していれば、会長幹事の判断で月4回の例会開催でもいいのでは？感染するのが嫌だと感じていれば12月までは休会



扱いにならないので休めばいい。

- ・例会は親睦の意味合いが強いので、やはり月4回の開催が望ましい。
 - ・通常開催が望ましい。また出席率はしっかりとカウントした方が良い。(休会扱い等の措置は不必要)
 - ・ソーシャルディスタンスはしっかりと取ることが大前提で、RCの基本は例会なので出来るならば月4回の開催を希望します。(ソーシャルディスタンスは静風さんがもっと方法有りと言)
 - ・例会及び諸活動の開催が少ないのなら会費を安くしては？
 - ・リモート例会は意味がない。対面例会に大きな意義がある。
 - ・人と人が顔を突き合わせながら例会を開催することで、活発な意見の交換等が行われるはず！
 - ・リモート例会だと特に年配の会員の方が参加できなかつたり、しづらい環境になってしまうのでは？
 - ・ソーシャルディスタンスをしっかりとった、真岡RCが社会の模範となる様な例会を開催し、それを世に発信しては？そうすることによって、経済好転に一役買えるのでは？
- 従来 of 奉仕活動の中止の多い中で真岡RCの出来る奉仕活動
- ・外的な奉仕活動は相手がいるから難しいのでは？
 - ・奉仕活動ができない、例会もできない、会費も安くならないのなら「寄付」がよいのでは？
 - ・2550地区第4グループ内で合同例会を開催しては？
 - ・4クラブ一同ではなく2クラブ合同例会。但しソーシャルディスタンスは完璧に行う。RC発の正しいソーシャルディスタンス及び例会開催に繋がるのでは？
 - ・クラブ内の職業奉仕でも良いのでは？
 - ・栃銀・TT証券井筒会員が証券についての卓話を1～5部に渡って開催？
 - ・そもそも例会もろくに出来ていないのに奉仕活動ができるか!!!

B グループ 座長 馬場 照夫会員

開催日時 2020年10月15日 (木)

開催場所 和鉄板 菱屋

○コロナ禍の中での例会開催

新型コロナウイルスに対する考え方はアメリカ大統領領選にもみられますように、トランプ型の考え方、あるいは、バイデン型の考え方が有り、その対応につきましては、個人の価値観の相違、自身の置かれている立場それぞれの家庭



の背負っているものの相違などにより大きく違っておりませんが、全ての考え方が正解であると言えます。その共通認識のもと話し合いました。

- ・対面による例会の開催数は、月2回、多くて3回とし、例会回数を減らしていくことはやむをえない。しかし、今後は、Zoomアプリなどの利用によるオンラインの採用は必須となるので、その併用も考えていく。
 - ・Zoomアプリなどオンラインの活動は、時代の趨勢であるが、その活動もできない人もいるので、Zoomの練習会的なものを実施してはどうか。
 - ・足利の方では対面例会が半分、オンライン例会を半分とし、人数を多くしないで実施している例もあるが、感染症防止対策に万全を期しフェイス・トゥ・フェイスの実施が良い。
 - ・Zoomで実施すると来客時対応があるので対面型が良い。
 - ・出席率の扱いについては、12月中迄特別措置期間となっているが、出席率の扱いをなくしてもいいのではないかな。
 - ・対面型の例会においては感染症防止対策は万全を期すべきであり、現状の静風においても十分実施していることと思うが、円卓数の増加、出入口の開放など改善余地があると思う。
 - ・食事をしないことも、検討する必要があるのではないかな。持ち帰り弁当とか。
- コロナ禍の奉仕活動
- ・当面は現状のまま、屋外の清掃活動という方法もあるが、これも危険ではないかな。
 - ・集まろうとすると批判的な状況もあり、従来の奉仕活動は収束後で当面中止でやむを得ない。
 - ・ロータリーの基本は、例会参加、会費、ロータリーの友を読む。無理をして奉仕活動を実施する必要はないのではないかな？
- 以上、テーマに対する意見の要旨です。

Cグループ 座長 見目 良一会員

開催日時 2020年10月3日(土)

開催場所 お食事処 司

○コロナ禍での例会の開催について

- ・現在栃木県・特に真岡界隈での発生は抑えられているので通常例会で良いのではないかな、もし第4グループ内で発生した場合、臨時休会にして、その後対応を考えたらよいのでは。
- ・東京に行った時などは自主的にリスクヘッジで休んでもらうような対策を取れば通常通りで良いのでは。
- ・真岡RCは伝統的に出席率も良いので出来るだけ例会も開催し伝統を繋げてもらいたい。



- ・真岡RCとしてPCR検査はできないのか？
 - ・静風の例会場で前隣との間仕切りが欲しい。
 - ・全国的にGoToも始まったので毎週例会でもいいのでは？
- コロナ禍の奉仕作業活動
- ・特にない。地元小中学校に何らかの形で寄付できないか？
 - ・真岡RCとしてこども食堂のようなものはできないか？
 - ・真岡RCとしてインターアクトを真岡工業高校に立ち上げては？
 - ・今、何かの事業をするのは社会悪。

Dグループ 座長 藤村 三夫会員

開催日時 2020年10月9日

開催場所 うな源 別館



- コロナ禍の中での例会開催について
- ・コロナ感染症の状況を考えると12月年内はあえて例会を開催しなくてもいいのではないかな。

- ・RCメンバーは比較的高齢者が多いので、世間の感染状況をみて開催を判断すればいいのではないかな。
 - ・毎身体調管理をして、体調不良の時は欠席する。自己管理をする。
 - ・コロナが落ち着くまでは現在のように月2回程度の開催でいいのではないかな。
 - ・今のまま開催で良いと思うが、もう少しテーブルの人数を減らして(4名位)にしてはどうか。
 - ・コロナ感染症の基本を押さえて、手洗い・うがい・マスク・消毒・検温と平行して、三密を避け、開催しても良いと思う。
- 従来の奉仕活動の多い中真岡RCの出来る活動
- ・職業キャリア教育を今年はリモートで実施してはどうか。
 - ・行屋川の清掃活動をしてはどうか。
 - ・社会奉仕委員会の方の協力でRCで寄贈した物品の改修・新規寄贈してはどうか。
 - ・RC主催で日赤の先生の協力をいただき、コロナの実体・コロナの予防方法等の公開講座を開いてはどうか。

Eグループ 座長 森田 淳会員

開催日時 2020年10月7日(水)

開催場所 ダイニング 縁

- コロナ禍での例会開催について
- ・通常例会を開催希望。
 - ・いつ感染者が出るか解らないので、感染者が出た



時の対処を考えておくべき。

- Web開催も良いが、顔を合わせることで醍醐味なので通常例会を開催してほしい。
- 例会は大切だが仕事を考えると確率を少しでも減らす為隔週開催等、回数を減らした方がいいのでは？
- 開催時は全員参加できるようにしたい。
- 減らす分、モチベーションを下げない為に、Web等での情報配信など努力はすべき。
- コロナに掛からない・移さない様に体調管理を個人的に徹底すべき。
- やりたい事が出来ないのはとても悔しい。
- サイドミーティング等少人数でも出来る環境整備をし、個々人の理解の上で開催することを努力していきたい。
- 基本は会長幹事に任せ、プログラム委員会・SAAに敬意を表し、様子を見ながら全力で取り組もう。

○コロナ禍での奉仕活動

- 奉仕活動をしている実感を持ちたい。
- クラブのヒストリー等勉強したいので卓話を増やして欲しい。ロータリアンとしてのモチベーションを高めていきたい。OB訪問等も良い。
- 日本RCはアピール不足なので、日本人的発想からグローバル的発想で奉仕できないか？
- 日本が長年行っている環境問題など長期的な奉仕などスケールの大きいプロジェクトに取り組み、アピールするのも良い。
- 今まで開催してきた事業などでお世話になった団体・子供たちに恩返しをしたい。
- 青少年事業が中止になっているが小規模でも何かできないか？

• RCは会費で奉仕してきているので、これまで同様やって行く事に加え、新しい事業に対しても奉仕活動しよう。

○その他

- ロータリーの信念を知りたい＝ロータリーは仲間と楽しく奉仕や勉強等を行う場所。先輩方を尊重し勉強を怠らない。そして自分の為社会の為になれるよう意識を高める場所。RCの神髄は炉辺である。飲みニケーションを大切に、先輩から後輩までの風通しを良くし、人を思いやる気持ちが大切。RCは友情の上に立つ恒久の奉仕作業なり。RCは個々の集団なので全世界のRCが共通ではない。信念は個々が持つべき。

◆スマイルボックス報告（10月15日現在）（円）

前回までのスマイル繰越金	435,000
会員	21,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	21,000
スマイル今期累計	456,000
前回までの米山繰越金	13,730
本日の米山	0
米山今期累計	13,730

次回の例会は
 11月19日（木）
 【内部卓話】
 ≪川崎 浩寿君≫
 <フォーシーズン静風>

次々回の例会は
 12月3日（木）
 【月初例会】
 <フォーシーズン静風>

◆スケジュール

11月																																
31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
					月初例会							コロナ感染対策休会							通常例会（内部卓話）							コロナ感染対策休会						
syuunenn																																

◆月間予定出席者

在籍 57名		出席免除者1名（有資格者1名 + 有理由者 名）					
例会日	出席義務	事前MU	事後MU	出席者	内免除者	欠席者	出席率(%)
補正後 月 日	—	—	—	—	—	—	—
本日 10月15日	56	0	0	39	1	17	68.42

◆月間出席率（%）

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
90.27	—	76.89	72.92								

※例会欠席は前日 15:00 までに必ず事務局（TEL. 0285-84-2511 FAX. 0285-84-2510）までお知らせください。